

H.C.R. 海外視察 レポート

ドイツ連邦共和国

ベルリン／ケルン／デュッセルドルフ



前号 (H.C.R.NEWS No2、2015年2月20日発行) に続いて、塚田 典子 本会理事 (日本大学大学院グローバル・ビジネス研究科教授) によるドイツ視察レポートのPart-②として、世界最大規模の福祉機器の展示会であるREHACAREを訪問した際の模様をご紹介します。

Part - ② REHACARE視察報告

一般財団法人 保健福祉広報協会 理事
日本大学大学院グローバル・ビジネス研究科 教授
塚田 典子

この度、2014年9月20日(土)～28日(日)までの7泊9日間、ドイツのデュッセルドルフで開催されたREHACARE (ドイツ国際リハビリテーション・福祉・介護機材展) の視察および外国人介護労働者に関する情報収集を行ったなかで、メッセ・デュッセルドルフで開催されたREHACAREに、半日ですが参加することができましたので、その様子をご紹介します。

REHACAREでは、まずREHACAREディレクターのMr. Horst Giesen氏にお会いし、その後、展示会場に行きました。Giesen氏によりますと、REHACAREは1977年に、ドイツ国内に100ほどあったself-help groups (自助グループとでも言いますか) によって開始されたそうです。以降、ドイツ政府健康省も、障害を持つ人々のための、これら自助グループの活動の支援を開始しましたが、1981年頃はまだまだ営利目的の企業が多かったそうです。近年になってようやく、障害を持つ人々の為に、社会の為に、という様に、産業界の意識が変わってきており、今では産業界と密接な関係を保って開催しているそうです。

2014年のREHACAREは、47カ国900社の出展があったそうですが、例年7万人ほどの参加者があるそうです。また、2012年に、ロボット工学の展示を開催して人気を博したそうですが、「毎年開催したいのは山々ですが、どうしても高額になるので、2年後くらいに再度、ロボットの展示を考えています」と言われていました。また、「2014年の見所は、福祉車両とバリアフリー関係 (リビング関係) で、ぜひそれらを見てほしい」とのことでした。

なお、今年のREHACARE-Congress (会議) は、9月24日(水)と25日(木)の2日間開催されたそうですが、私は、訪問調査の都合で、26日(金)にREHACAREに行きましたので、Congressには生憎参加できませんでした。約200名の参加者があったと聞きました。近年、都市を離れて暮らす高齢者が増加しているため、高齢者が住みやすい地域をいかに創っていくか ("Rebuild the Houses") がテーマだったそうで、エレベーターや店、高齢者の会合ポイントの開設等、地域に住む人々や自治体を巻き込んだ、地域づくりの活動が中心に紹介されたということでした。

ちなみに、REHACAREは、保健福祉広報協会が毎年行っている、一般の人たちが無料で参加でき、企業が企業や個人を対象に行うH.C.R. (国際福祉機器展) とは異なり、参加企業は主に企業を対象に展示をするそうです。従って、一般参加者も入場料を払います。以下に少しでも会場内の様子を写真で紹介しますが、リハビリテーションや福祉・介護機材に関する個別の展示商品につきましては写真撮影を控えましたので、パブリック・スペースの模様を中心にご覧ください。

[写真資料] REHACARE (於:メッセ・デュッセルドルフ) の会場内の様子

- REHACAREの正面玄関の横断幕



- Mr. Giesen氏(右)とREHACAREポスターの横で。



- ドイツ労働省もブースを設営。



- REHACAREの会場では、スポーツ・センターがあり、参加者が実際に様々なスポーツに参加できるようになっていた。



- 様々なパフォーマンスが始終行われ、参加者はいすに座って休みながら、パフォーマンスを参観できるようになっていた。



- 参加者満足度アンケートはオンラインで実施 (補助者付き・写真左)。



出展申込は
切間近です!

第42回 国際福祉機器展 H.C.R. 2015
出展募集中

平成27年3月31日(火) 切予定

会期 平成27年
10月7日(水)～10月9日(金) 【3日間】
会場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」
東展示ホール (東京都江東区有明3-11-1)

H.C.R. 2015は左記の会期、会場にて開催される予定です。
また、H.C.R. 2015は現在、3月末をメ切として出展申込を募集中です。
H.C.R.は今後も、福祉機器の開発と普及の促進に向けて努めてまいりますので、関係者各位の引き続きのご支援、ご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。